



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年8月9日  
上場取引所 東

上場会社名 テルモ株式会社  
コード番号 4543 URL <https://www.terumo.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 佐藤 慎次郎  
問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 畑 謙一 (TEL) 03-6742-8550  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日~2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	215,252	9.1	29,644	△2.6	29,804	0.5	22,549	0.7	22,549	0.7	107,172	△9.0
2023年3月期第1四半期	197,340	14.9	30,427	△16.0	29,667	△17.6	22,398	△19.7	22,398	△19.7	117,743	311.8

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円	銭	円	銭
2024年3月期第1四半期	30	28	30	27
2023年3月期第1四半期	29	61	29	60

(参考) 調整後営業利益 2024年3月期第1四半期 34,478百万円 2023年3月期第1四半期 35,893百万円

#### (2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,670,798		1,202,660		1,202,660		72.0	
2023年3月期	1,602,225		1,111,063		1,111,063		69.3	

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	19.00	—	21.00	40.00
2024年3月期(予想)	—	22.00	—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		調整後営業利益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	854,000	4.1	151,000	9.4	132,500	12.9	101,000	13.1	135	98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は2023年8月9日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。連結業績予想の「基本的1株当たり当期利益」については、当該自己株式の取得状況の影響を考慮して計算しております。

・通期業績予想前提レート：1ドル=130円、1ユーロ=145円

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 - 社(社名) - 、除外 - 社(社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は、添付資料10ページ「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	747,682,540株	2023年3月期	747,682,540株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	3,038,393株	2023年3月期	3,074,907株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	744,640,835株	2023年3月期1Q	756,348,644株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、[添付資料] 4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 調整後営業利益は、営業利益から買収に伴い取得した無形資産の償却費及び一時的な損益を調整した利益です。調整後営業利益は、セグメント利益と一致しており、当社グループの業績管理指標として用いているため、開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報)	11
(重要な後発事象)	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年6月30日、以下「当第1四半期」)においては、グローバルに製品需要が拡大、為替も寄与し、当社グループの販売は好調に推移しました。営業利益は、わずかに減益となりました。増収により売上総利益が増加した一方で、成長領域への投資を強化しました。

当第1四半期の業績は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率(%)
売上収益	197,340	215,252	9.1	5.0
売上総利益	101,637	109,799	8.0	5.4
調整後営業利益	35,893	34,478	△3.9	△3.7
営業利益	30,427	29,644	△2.6	△1.4
税引前四半期利益	29,667	29,804	0.5	—
四半期利益	22,398	22,549	0.7	—
親会社の所有者に帰属する四半期利益	22,398	22,549	0.7	—

当第1四半期の地域別売上収益は以下のとおりです。

(単位：百万円)

地域	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率(%)
日本	49,869	47,454	△4.8	△4.8
欧州	38,574	44,368	15.0	6.7
米州	66,244	74,045	11.8	6.0
中国	19,369	19,955	3.0	3.0
アジア他	23,282	29,428	26.4	21.8
海外計	147,470	167,798	13.8	8.3
合計	197,340	215,252	9.1	5.0

#### <売上収益>

売上収益は、前年同期比9.1%増の2,153億円となりました。

日本は、昨年度に譲渡したホスピタルケアソリューション事業の栄養食品の売上減少や、製薬企業との提携ビジネスであるファーマシューティカルソリューション事業の納品時期の変動が影響し、前年同期比4.8%の減収となりました。

海外は、TIS(カテーテル)事業や血液センター向けビジネスの需要が拡大、為替も寄与し、前年同期比13.8%の増収となりました。

#### <利益>

売上総利益は、売上収益の増加により、前年同期比8.0%増の1,098億円となりました。

調整後営業利益は、成長領域への投資を強化したことで販売費及び一般管理費が増加し、前年同期比3.9%減の345億円となりました。

営業利益は調整後営業利益の減少により減益、税引前四半期利益、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、金融費用の減少により、いずれも増益となりました。

なお、当社グループは、当社グループが適用する会計基準であるIFRSにおいて定義されていない、調整後営業利益という業績管理指標を追加的に開示しております。調整後営業利益は、営業利益から買収に伴い取得した無形資産の償却費及び一時的な損益を調整した利益であり、セグメント利益と一致しています。

調整後営業利益は、当社グループが中長期的に持続的な成長を目指す上で、各事業運営の業績を把握するために経営管理に利用している指標であり、財務諸表の利用者が当社グループの業績を評価する上でも、有用な情報であると考えております。

報告セグメント別の売上収益の状況は以下のとおりです。

(単位：百万円)

報告セグメントの名称		前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率(%)
心臓血管カンパニー	売上収益	116,825	130,584	11.8	6.9
	(日本)	12,853	13,073	1.7	1.7
	(海外)	103,972	117,510	13.0	7.6
メディカルケアソリューションズ カンパニー	売上収益	45,992	43,681	△5.0	△6.5
	(日本)	34,512	31,887	△7.6	△7.6
	(海外)	11,480	11,794	2.7	△3.1
血液・細胞テクノロジーカンパニー	売上収益	34,459	40,924	18.8	13.6
	(日本)	2,441	2,430	△0.4	△0.4
	(海外)	32,018	38,493	20.2	14.7

<心臓血管カンパニー>

日本は、血管内治療の症例数の回復が遅れており、前年同期比で若干の増収となりました。その中において、血管事業は新製品の効果により二桁伸長となりました。海外は、TIS(カテーテル)事業の需要拡大に加えて、血管事業の新製品が寄与し、売上収益は前年同期比13.0%の増収となりました。その結果、グローバルの売上収益は前年同期比11.8%増の1,306億円となりました。

<メディカルケアソリューションズカンパニー>

日本は、昨年度に譲渡したホスピタルケアソリューション事業の栄養食品の売上減少や、製薬企業との提携ビジネスであるファーマシューティカルソリューション事業の納品時期の変動が影響し、前年同期比7.6%の減収となりました。海外は、前年同期比2.7%増と好調でした。その結果、グローバルの売上収益は前年同期比5.0%減の437億円となりました。

<血液・細胞テクノロジーカンパニー>

日本は、血液治療関連製品の売上減少により減収となりました。海外は、北米における成分採血装置や、アジア他における輸血需要の拡大により血液センター向けのビジネスが好調に推移し、前年同期比20.2%の増収となりました。その結果、グローバルの売上収益は前年同期比18.8%増の409億円となりました。

（2）財政状態に関する説明

資産合計は、686億円増加して1兆6,708億円となりました。これは主に、為替相場が円安に推移した影響等により棚卸資産が229億円増加、上記同様の為替の影響及び生産設備や新ITシステムへの投資等により、有形固定資産が183億円増加、のれん及び無形資産が385億円増加した一方で、社債の償還や配当の支払い等により現金及び現金同等物が273億円減少したことによるものです。

負債合計は、230億円減少して4,681億円となりました。これは主に、設備関係の支払い等により営業債務及びその他の債務が122億円減少、法人所得税の納付等により未払法人所得税等が76億円減少したことによるものです。

資本合計は、916億円増加して1兆2,027億円となりました。これは主に、四半期利益の計上により225億円増加、上記同様の為替の影響等に伴うその他の包括利益の計上により846億円増加した一方で、剰余金の配当により156億円減少したことによるものです。

（3）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

2023年5月15日に発表した連結業績予想に変更はありません。医療機器・医薬品業界を取り巻く環境の変化や為替レートの動向等、事業環境は不透明な状況が続くことが予想されますが、当社グループは目標の達成に向けて、医療の質と効率の向上に貢献する高付加価値製品の開発及び販売拡大、継続的な原価改善、販売費及び一般管理費の効果的な運用等に注力してまいります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	187,322	160,052
営業債権及びその他の債権	150,635	157,136
その他の金融資産	106	19,106
棚卸資産	249,618	272,501
未収法人所得税等	2,920	3,442
その他の流動資産	20,793	21,443
流動資産合計	611,396	633,681
非流動資産		
有形固定資産	370,869	389,177
のれん及び無形資産	538,210	576,720
持分法で会計処理されている投資	3,680	3,598
その他の金融資産	34,421	23,773
繰延税金資産	20,458	21,300
その他の非流動資産	23,187	22,547
非流動資産合計	990,829	1,037,117
資産合計	1,602,225	1,670,798

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	97,736	85,511
社債及び借入金	11,223	153,854
その他の金融負債	7,597	8,512
未払法人所得税等	23,563	15,992
引当金	329	310
その他の流動負債	77,551	75,187
流動負債合計	218,001	339,368
非流動負債		
社債及び借入金	220,714	74,972
その他の金融負債	29,639	30,697
繰延税金負債	8,870	8,569
退職給付に係る負債	4,703	5,066
引当金	127	138
その他の非流動負債	9,106	9,324
非流動負債合計	273,161	128,769
負債合計	491,162	468,137
資本		
資本金	38,716	38,716
資本剰余金	51,759	51,822
自己株式	△11,539	△11,403
利益剰余金	874,272	881,113
その他の資本の構成要素	157,855	242,412
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,111,063	1,202,660
資本合計	1,111,063	1,202,660
負債及び資本合計	1,602,225	1,670,798



（2）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

（要約四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）
売上収益	197,340	215,252
売上原価	95,702	105,453
売上総利益	101,637	109,799
販売費及び一般管理費	70,627	80,492
その他の収益	1,902	970
その他の費用	2,484	632
営業利益	30,427	29,644
金融収益	515	593
金融費用	1,264	444
持分法による投資損益（△は損失）	△10	11
税引前四半期利益	29,667	29,804
法人所得税費用	7,268	7,254
四半期利益	22,398	22,549
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	22,398	22,549
四半期利益	22,398	22,549
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	29.61	30.28
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	29.60	30.27

（要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）
四半期利益	22,398	22,549
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	6	△64
純損益に振り替えられることのない 項目合計	6	△64
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の換算差額	95,395	84,564
キャッシュ・フロー・ヘッジ	109	207
ヘッジコスト	△166	△84
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	95,338	84,687
その他の包括利益	95,345	84,622
四半期包括利益	117,743	107,172
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	117,743	107,172
四半期包括利益	117,743	107,172

（注）上記の計算書の項目は、税引後で開示しております。

（3）要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素		
2022年4月1日時点の残高	38,716	51,921	△6,229	846,978	80,926	1,012,313	1,012,313
四半期利益	—	—	—	22,398	—	22,398	22,398
その他の包括利益	—	—	—	—	95,345	95,345	95,345
四半期包括利益合計	—	—	—	22,398	95,345	117,743	117,743
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	△0	△0
自己株式の処分	—	20	83	—	△103	0	0
剰余金の配当	—	—	—	△13,613	—	△13,613	△13,613
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	△107	107	—	—
株式報酬取引	—	51	—	—	19	71	71
所有者との取引額合計	—	72	82	△13,720	22	△13,543	△13,543
2022年6月30日時点の残高	38,716	51,994	△6,147	855,655	176,294	1,116,514	1,116,514

当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素		
2023年4月1日時点の残高	38,716	51,759	△11,539	874,272	157,855	1,111,063	1,111,063
四半期利益	—	—	—	22,549	—	22,549	22,549
その他の包括利益	—	—	—	—	84,622	84,622	84,622
四半期包括利益合計	—	—	—	22,549	84,622	107,172	107,172
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	△0	△0
自己株式の処分	—	△72	138	—	△65	0	0
剰余金の配当	—	—	—	△15,636	—	△15,636	△15,636
利益剰余金から資本剰余 金への振替	—	72	—	△72	—	—	—
株式報酬取引	—	63	△0	—	—	62	62
所有者との取引額合計	—	63	136	△15,709	△65	△15,575	△15,575
2023年6月30日時点の残高	38,716	51,822	△11,403	881,113	242,412	1,202,660	1,202,660

（4）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

当社グループは、当第1四半期連結会計期間より以下の基準を適用しております。

基準書	基準書名	新設・改訂の概要
IAS第12号	法人所得税	リース及び廃棄義務等の取引（企業が資産と負債の両方を認識する取引）の繰延税金の会計処理を明確にするための改訂

上記基準書の適用による当要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

（セグメント情報）

（1）報告セグメントに関する基礎

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、製品群別に分類された社内カンパニー制を採用しており、各社内カンパニー本部は、取り扱う製品について日本及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、社内カンパニー制を基礎とした製品群別のセグメントから構成された「心臓血管カンパニー」、「メディカルケアソリューションズカンパニー」及び「血液・細胞テクノロジーカンパニー」の3つを報告セグメントとしております。

（2）報告セグメントに関する情報

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりです。

前第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	心臓血管 カンパニー	メディカル ケアソリュー ションズカン パニー	血液・細胞 テクノロジー カンパニー			
売上収益						
外部顧客への売上収益	116,825	45,992	34,459	197,278	62	197,340
セグメント利益 (調整後営業利益)	28,011	4,466	3,613	36,092	△198	35,893
(調整項目)						
買収無形資産の償却費	△2,174	—	△2,449	△4,623	51	△4,572
一時的な損益(注) 2						△893
営業利益						30,427
金融収益						515
金融費用						△1,264
持分法による投資損益						△10
税引前四半期利益						29,667

（注） 1. 調整額は以下のとおりです。

- 外部顧客への売上収益の調整額62百万円は、報告セグメントに帰属しない外部向け人材派遣による収入等です。
  - セグメント利益の調整額△198百万円には、欧州医療機器規則(MDR)への適合に伴う準備費用△720百万円、棚卸資産の調整額△212百万円等が含まれております。
2. 一時的な損益△893百万円には、技術資産の減損△1,699百万円、事業再編費用△483百万円、条件付対価の公正価値変動1,290百万円等が含まれております。

当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	心臓血管 カンパニー	メディカル ケアソリューションズカン パニー	血液・細胞 テクノロジー カンパニー			
売上収益						
外部顧客への売上収益	130,584	43,681	40,924	215,190	62	215,252
セグメント利益 (調整後営業利益) (調整項目)	26,883	2,814	5,857	35,554	△1,076	34,478
買収無形資産の償却費	△2,224	—	△2,529	△4,754	138	△4,615
一時的な損益(注) 2						△218
営業利益						29,644
金融収益						593
金融費用						△444
持分法による投資損益						11
税引前四半期利益						29,804

(注) 1. 調整額は以下のとおりです。

- 1) 外部顧客への売上収益の調整額62百万円は、報告セグメントに帰属しない外部向け人材派遣による収入等です。
  - 2) セグメント利益の調整額△1,076百万円には、欧州医療機器規則(MDR)への適合に伴う準備費用△722百万円、棚卸資産の調整額△416百万円等が含まれております。
2. 一時的な損益△218百万円は、事業再編費用です。

（重要な後発事象）

（1）持分法適用会社の株式の異動

当社とオリンパス株式会社は、2023年7月24日に当社の持分法適用会社であるオリンパステルモバイオマテリアル株式会社の当社が保有する全株式をオリンパスグループに売却することで合意しました。

なお、当該株式の売却は2023年8月4日に完了しており、第2四半期連結会計期間の要約四半期連結損益計算書において、売却益1,335百万円を「その他の収益」として計上することを見込んでおります。

（2）自己株式の取得及び消却

当社は、2023年8月9日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議するとともに、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議しました。

①自己株式の取得及び消却を行う理由

株主還元の拡充並びに資本効率の向上を図るため

②取得に係る事項の内容

（a）取得対象株式の種類

当社普通株式

（b）取得し得る株式の総数

5,000千株（上限）（発行済株式総数（自己株式を除く。）に対する割合0.67%）

（c）株式の取得価額の総額

200億円（上限）

（d）取得期間

2023年8月14日～2024年3月8日

（e）取得方法

東京証券取引所における市場買付け

③消却に係る事項の内容

（a）消却対象株式の種類

当社普通株式

（b）消却する株式の総数

上記②により取得した自己株式の全株数

（c）消却予定日

2024年3月19日